

IBJ防除情報

(Ishihara Bioscience Japan = 石原バイオサイエンスの略)

令和2年
5月28日発行

第107号

センチュウ検定サービス実施中！

弊社では、圃場の土壌をご送付頂き、その土壌中のセンチュウ数を測定し、防除計画のご参考にして頂くセンチュウ検定を無料で実施しております。
詳しくは弊社担当者へお問い合わせください。

殺菌剤

ケンジャフロアブル®

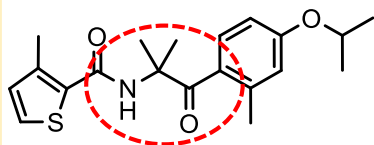
有効成分…イソフェタミド…36.0%

知って得する?! コラム

薬剤耐性菌の出現は、同一系統の殺菌剤の連用散布によって、感受性菌が淘汰され、代わって突然変異した耐性菌が圃場を占有することが原因と言われています。同一系統の薬剤の連続使用はさけ、ローテーション散布を意識した組み立てが必要となります。

ケンジャフロアブルは新規骨格を有するSDHI剤であるため、既存SDHI剤と交差リスクの少ない薬剤です。幅広い抗菌スペクトラムをもち、灰色かび病、菌核病等を中心に子の菌類、不完全菌類に活性を示します。予防効果主体の薬剤ですが、胞子形成阻害作用を持ち、次世代の菌密度を効率的に抑えます。

従来とは異なる
構造を有しています



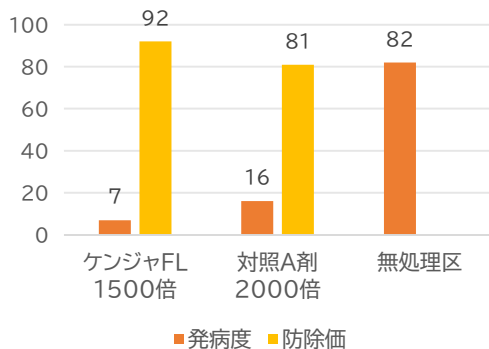
イソフェタミド (ケンジャ)

イソフェタミドは、一部の既存SDHI感受性低下菌にも有効である事が確認されています。これはリンカー部(赤点線枠)が既存SDHI剤は硬い結合であるのに対し、イソフェタミドは柔軟な構造をしており、従来と異なる構造であると考えられるためです。

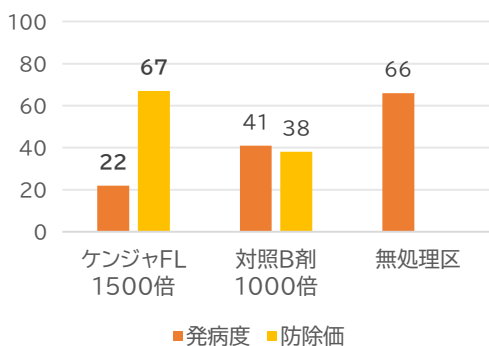
【試験事例①】九州病害虫防除推進協議会試験(宮崎県総合農業試験場2015年)

作物名	きゅうり(エクセレント節成2号)		
病害名	うどんこ病(甚発生)、褐斑病(甚発生)		
散布日	11月18日、25日	処理方法	300ℓ/10a 2回散布
調査日	12月9日(最終散布14日後)		
調査方法	株あたり15葉を調査し、発病葉率、発病度を算出した 0:発病を認めない、1:病斑がわずかに認められる、2:病斑が葉面積の1/4未満を占める、3:病斑が葉面積の1/4~1/2未満を占める、4:病斑が葉面積の1/2以上を占める		

きゅうり・うどんこ病



きゅうり・褐斑病



無処理区

処理区



【結果】

うどんこ病、褐斑病いずれもケンジャフロアブルは対照薬剤に比較し優れた防除効果が得られた。薬害はなかった。

【試験事例②】 日植防委託試験（大阪府立環境農林水産総合研究所食とみどり技術センター2013年）

作物名	レタス（サウザー）		
病害名	灰色かび病（多発生・接種）		
散布日	5月16日、24日、31日	処理方法	150ℓ/10a 7～8日間隔で3回散布
調査日	6月7日（最終散布7日後）		
調査方法	各区全株を対象に発病の程度を調査し、発病度から防除価を算出した。 0：発病指数0発病を認めない、1：外葉の一部のみに発病、2：大部分の外葉に発病、 3：結球部にまで発病、4：株が萎凋または枯死		

供試薬剤	希釈倍率	発病株率	発病度	防除価
ケンジャFL	1500倍	9	2.3	90.7
対照C剤	2000倍	30.4	15.3	37.2
無処理		43.6	24.3	



レタス灰色かび病病斑

【結果】

ケンジャフロアブルは対照薬剤に比較し優れた防除効果が得られた。薬害はなかった。

【試験事例③】 日植防委託試験（京都府農林水産技術センター2012年）

作物名	小豆（京都大納言）		
病害名	菌核病（少発生）		
散布日	9月26日、10月3日、10日	処理方法	150ℓ/10a 7日間隔で3回散布
調査日	10月17日（最終散布7日後）		
調査方法	各区30株を対象に菌核病の発病程度を株ごとに調査し、発病度を算出した。 0：発病指数0発病を認めない、1：莢を中心に株全体の1/4以下の発病、2：莢を中心に株全体の1/2が発病、3：莢を中心に3/4が発病、4：莢を中心に株全体が罹病		

供試薬剤	希釈倍率	発病株率	発病度	防除価
ケンジャFL	1500倍	5.6	1.4	83.1
対照D剤	1000倍	5.6	1.4	83.1
無処理		33.3	8.3	



小豆菌核病

【結果】

ケンジャフロアブルは対照薬剤とほぼ同等の効果があり、無処理と比較し効果が認められた。薬害はなかった。

ケンジャフロアブルの詳しい登録内容は弊社ホームページをご覧ください。



石原バイオサイエンス株式会社 本社 普及部

〒102-0071 東京都千代田区富士見2-10-2

TEL 03-6256-9170 FAX 03-3263-2078

ホームページ アドレス <http://ibj.iskweb.co.jp>

